

LACOSTE 1986-1993

DRAFT

Copyright © 1972 DRAFT Corporation. All Rights Reserved.

DRAFT

会 社 名 株式会社ドラフト

設 立 1978年8月1日

資 本 金 20,000,000 円

代 表 宮田 譲

所 在 地 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 3-10 SE ビル3F

ド ラ フ ト TEL：03-6280-8928（代表）

連 絡 先 FAX：03-6280-8915

D-BROS TEL：03-6280-8929

連 絡 先 FAX：03-6280-8903

E - m a i l contact@draft.jp

H P <https://draft.jp>
<http://d-bros.jp>

業務内容 ブランドの開発及び育成
CI、VI の企画、制作
広告宣伝、販売促進の企画、制作
自社プロダクトブランド
D-BROS の企画、制作、および販売
ウェブデザインの開発および制作

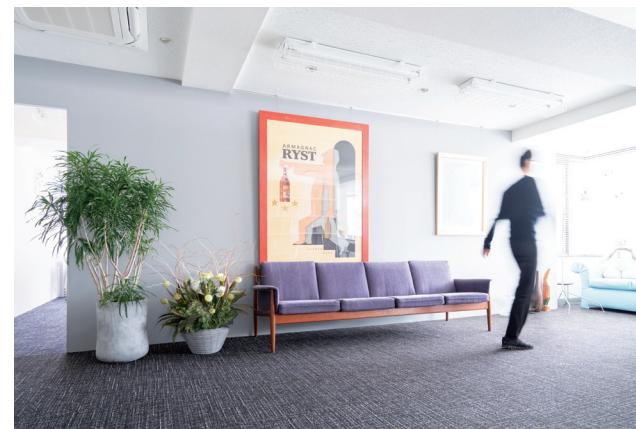
著 書 仕事の流儀（2016年12月）
出版社：日経BP

デザインするな（2009年3月）
出版社：DNP アートコミュニケーションズ

世界のグラフィックデザインシリーズ 60
「ドラフト」（2003年5月）
出版社：ギンザグラフィックギャラリー

DRAFT

新社屋内観



Copyright © 1972 DRAFT Corporation. All Rights Reserved.

三十
聖夜。
一色の





人間の色。

Lacoste
LACOSTE

6月19日(日)、父の日。



父の寸法。



毎日が
体育。

大运动会



原作。58年目の

大运动会



母を愛してる父を、
愛している。

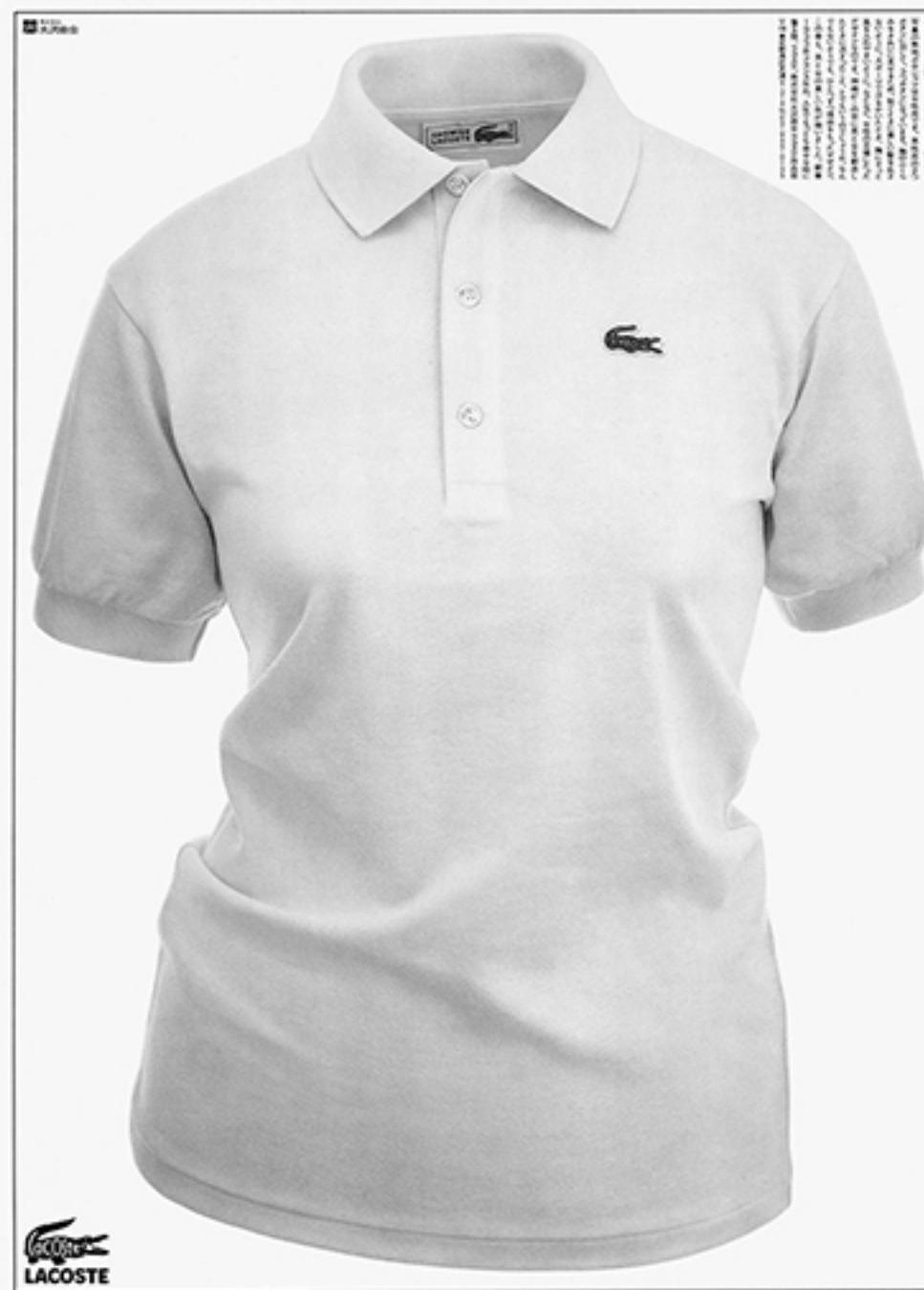


ボタンの数にも理由がある。



アダムはふたつ、
イブはみつつ。





LACOSTE

復活の鱈。

ケルギーは、海道で静かに過ごすときに、アイゼンハワーはあのオーガストで大成功をもたらすゴルフを楽しむときに楽しんでいました。そしてスコットランドが、人生でいい仕事をするときに最も頼むとして緑色のクロスケットを愛したというのも有名な話です。クロスケットはこの後にも競技的なスピーディーで人気があります。でも、ほんとの意味でクロスケットを有名にしたのは、一見なんの変哲もないゴルフヤフを実業家も思えるほどまでつくり上げてきた姿勢にあります。たとえば、彼は最高のコットンでなくてはならない、彼はアーリーにそれを、ゴルフは最高でなくてはならない、豪華に着るものだから、見えない裏側の細かい仕事にも細心でなくてはならない、まさに、ならない、ならないの連続をみてからつづけてきて、50年間つづりつづけてきました。いま私たちは、この原点に立ち直り、日本のこれからを眺め、競争にいたるまですべてフランスクロスケットのルーツをそのまま忠実に再現して、新しい命を吹き込むことになりました。芦薙君は、フランス人です。若がこんなに新しいクロスケット、日本での高級立派の開拓から、LACOSTEの文字がPULLOVERにデザインされたルンブランを使用しますが、その品質、美しさはもうヨーロッパのもの以上へ愛され人気を得ました。100周年も、創業1933年、同時に紹し時代を超えて流行を超越していく人間の自由とともに歩きつづけた。世界の名品、全30色。L300FD ■ JAPAN



夏休みの鰐。

今週末もすっかりとがりっぱなしで、うだるような毎日がつづいています。いかがお過ごでしょうか。夏休みは計画通りにこれそうですか。この時ばかりは、子どもたちや、学生たちの自由な毎日というものが、ほんと正確いってらんやないですね。それでも、近頃では日本も、しっかり仕事をするために、しっかりと休暇を取るという習慣が定着してきたようです。それで休暇の過しかたも、変わってきたようです。あっちへ行ったり、こっちへ行ったり、あれもこれもと迷ひながら、好きな場所で、好きな人と、ゆったりした時間を過ごす。そんなバケンス渡が増えていくようです。マグネットホルダのプールサイドに寝ころんで、誰かが水に飛びこむ音をきいているもし。木陰のテーブルで、オーンと冷えたサクドルを飲みながら本を読むもし。テラスにゴルフをして身体を動かすもし。そんな素敵な休暇には、ぜひラコステをさいやしまよさせください。For the happy moments of life。つまり、人生でもっとも幸せな時に着る服、ラコステ。洋服界より飛躍します。ブルー、ナース。マリンスポーツ。人体の動きを邪魔しない機能性をもっています。太陽に焼けた肌にも快適な、やさしい着心地をもっています。そしてなによりもうれしい時販は、ラフに着ても、けでて気品をとどかないデザインであるということ。つまりマグネットホルダなどのレストランやバーに行く時、ラコステの上にジャケットを着れば、かっこまらない「オーラスギル」なや、神主のマスターが付けるというものです。大丸の夏休みの服、ラコステ。創業1933年。バキンストリートに、東京に、せいかくに通すことなく愛するブランドで生れました。(弊社名はメンズ無地ボタンダウン 紳100%、7,500円、30色。左はレディース無地ポロシャツ、紳100%、7,200円、20色)





聖夜の鱈。

街にはクリスマスツリーがさくらんぼ。ラジオからはビング・クロスピーの歌が聞こえても、サンタクロースの存在を信じて、靴下をぶらさげて眠りについたのは、もう遠く過ぎ去った日のこと。でも、死に遂えてしまいそうな心を暖めあう日として、やっぱり大人にも大切な日であると思うのです。こんどのクリスマスイブは本日は、どなたとも、どこで過ごしますか。できれば、家の外には、しんしんと雪が降ってくれるいいですね。父と子の愛。夫婦の愛。恋人同士の愛。友人との愛。いろんな愛が。いつそう暖かく感じられるだろ?と思ふのです。そしてプレゼントには、ラコステをどうぞ。あの人に似合う色。この人に似合う色と、ボロシャツは全部で30色。そしてバタバタと燃える暖かのよう。ほのほの光輝かしいセーター。これは生後6ヶ月までの子供の毛を精いたラムウールのなかでも最高の品質で作られているキャッシュウール、ジャンラン、そしてスコットランド東方の同名の島に由来するシェットランドなど、世界中の都大な自然素材のサンブルのなかから最高のものをチョイスして、月念に丹念に編みあげました。だから暖かく、ラコステのクアンの多くが、冬でもモーターの下は半袖のボロシャツというスタイルを愛しているという話も、この事実を物語ります。創業1933年、人生のなかでもっとも幸せなときにある頃、ラコステ。この緑色の小さなワニが、人の手から人の手へ贈られるとき、そこにひとつのかせが生まれます。それでは、ひときわに暖かいクリスマスありますように。そして来年も良い年ありますように。(写真は無地ボロシャツ、綿100%、2,500円、30色。Vネックセーター、毛100%ジャンラン、13,000円、24色) ■大河内



横穴式



ワニは横穴式。こう書いただけで完全類の生態学の話ではなく、ラコステのボタン穴のことなどとわかつてしまう人は、かなりのスタイルストといえましょう。ご存じのようにポロシャツの原点となったラコステは、テニスウェアとして生まれました。汗に濡れる。スイングをする。胸と肩の筋肉はシャツを激しく横に引っぱる。ボタンがはずれないようには、ボタン穴は横穴式がよい。このような三段論法が導きだされたわけです。洗って洗って着古しても止めるところは、しっかりと止める。反面、スルリと簡単に止めたり、はずしたりはできません。でも本質は犠牲にしてまで便利にはしない。創業1933年。こんな小さなこだわりが「ラコステを有名にしました」。

株式会社 大沢商会 平10 東京都江東区芝B4-2-8 TEL.03-493-0111



LACOSTE

不思議な襟



フランス料理の真髄がスープであり、絵の基本がデッサンであるように、じつは簡単なことはほど難しく、ベーシックなことはほど深い。この普遍的な真理は、わが「ラコステ」にもあります。例え、ラコステのポロシャツの襟はきれいに立ちます。強い日射しから首を守ったり、風をよけたり、まあいろいろ役割があってとても基本的な普通のことなのですが、いざ真似ようとしてもさっぱりその秘密がわからないのです。それもそのはず、素材やカッティング、シンのアタッチメントまですべて独自の縫製方法。ちなみに襟の高さはジャケットを着たときの美しい関係もしっかり計算しています。創業1933年。こんな小さなこだわりが「ラコステを有名にしました」。

株式会社 大沢商会 平10 東京都江東区芝B4-2-8 TEL.03-493-0111



LACOSTE

腕力で着る



朝のシャワーを浴びて、素肌に洗いざらしのポロシャツを着る。半袖の季節の始まりというのは、きっと鳥が初めて空を飛ぶときの気分と似ている。そんな気がします。さて半袖といえば、ラコステ。あの提灯(ちょうちん)袖のデザインは、ルネ・ラコステが勝つための戦略としてテニスにとり入れたものです。それまでのテニスウェアといえば、いわゆるワイヤーフレームをまくり上げるスタイルだったそうで、ずいぶんスwingを邪魔したことでしょう。いずれにしてもスポーツから生まれたデザイン。腕をたくましく鍛えて着てください。上着やセーターを着る時も強がもたつかず、風呂と着れるのもラコステらしい特長。創業1933年。こんな小さなこだわりが「ラコステを有名にしました」。

株式会社 大沢商会 平10 東京都江東区芝B4-2-8 TEL.03-493-0111



LACOSTE

チーム嫌い



もうすぐローランギャロで全仏オープンが始まります。ワニの父であるルネ・ラコステも姿を見せ、選手の観衆から恒例のスタンディング・オベーションを受けることでしょう。フランスのテニス黄金時代を築いた英雄。ボロシャツをはじめてコートに持ちこみ、胸のエンブレムをはじめて採用するなど、スポーツウェアを大きく変えた彼の功績は有名です。と同時に独特の人生哲学をもった男でもあります。それはテニス、ゴルフ、マリンという個人スポーツだけにこだわった商品開発がすべてを物語っています。自分の力で闘う。自分を信じて走る、自然の中で自分を見つめる。そこにワニの精神がある。創業1933年。こんな小さなこだわりが「ラコステ」を有名にしました。

株式会社 大沢商会 TEL 03-69-0111



LACOSTE

冬も、半袖



ほんとうのおしゃれって、心意気で洋服を着ることだと思うのです。寒さなんかに負けず、モコモコに着こんでいては、心の中までモコモコになって、生き方までモコモコしていくような気がします。冬も、シャツは半袖。それが、伊達(だて)というものです。ラコステのボロシャツは、ショーチン袖だからびっしと腕にフィットして暖かさを守ります。きれいで立つ衿が、首すじを寒さから守ります。その上から、肌ざわりのよい、軽くて暖かいラコステのセーターを着る。ラコステの熱烈なファンの間で支持されている、こんな組合せの着こなしを、この冬、試してみてください。幸せな冬がきっと見えてくる。創業1933年。こんな小さなこだわりが、「ラコステ」を有名にしました。

株式会社 大沢商会 TEL 03-69-0111



LACOSTE

聖夜の鰐



もうすぐ街には、クリスマスツリーがキラキラと輝きはじめます。もうすぐラジオからは、クリスマスソングが静かに流れはじめます。こんどのクリスマスイブ、あなたは、どなたもどこで過しますか? できれば、雪なんかが降ってくれるといいですね。そして、あなたの素敵な愛をこめたプレゼントを小箱にかかえて急ぎ足。ラコステには、あの人に似合いそうな色、この人に似合いそうな色と、ボロシャツは30色。そして、バチバチと燃える暖かのよう。幸せな暖かさがいっぱいのセーターといいいろいろと揃っています。受ける人の人へ、お世話になつた人のへ、どうぞ、創業1933年、ラコステ。幸せなクリスマスでありますように。そして来年も良い年でありますように。

株式会社 大沢商会 TEL 03-69-0111



LACOSTE

人間の色



去年までは、白黒ファッショングが街を占領していました。たしかに黒い髪の日本人にとって、無難な配色ではあるけれど、みんながみんな同じでは、やっぱり人間の風景としては面白味がない。自分の生き方を色で表現することなどなんですか。人生がとても幸せだから、この色ですとか。ひとりひとりが、色でおしゃべりしたらもっと素敵になると思うのです。さて、こよしもラコステが美しい色で染めあがりました。全部で32色。ライト系を中心にして13色が新色です。ワインというビンテージイヤーがラコステにあるとすれば、今年はかなりなものですね。創業1933年。人生で、もっとも幸せなときには着る服、ラコステ。

原作：タローヤマモト
大沢商店 平成東京銀座店 2-4 TEL.03-455-0955



LACOSTE

夏の季語



思いつくままに夏の季語をならべてみましょう。入道雲、夕立、金魚壳、パラソル、冷し西瓜、土用波……。なんだかその言葉だけで、爽やかな気分になれそうです。例えば、パリ祭というのも夏の季語。フランスでは7月14日はみんながひと晩中飲んで、踊って、騒ぐのです。そしてこの祭日が過ぎると、パリの人々は「カанс」に出かけます。ラコステのボロシャツを着て、クルマのルーフには大きなトランクと、自転車を積んで、避暑地へ向かう道は大渋滞。そしてパリはもぬけのカラいうわけです。さてこの夏、あなたはどこへ「カанс」に出かけますか。ぜひ、ワニをごいっしょさせてください。創業1933年フランス生まれ。人生で、もっとも幸せな時に着る服、ラコステ。

原作：タローヤマモト
大沢商店 平成東京銀座店 2-4 TEL.03-455-0955



LACOSTE

四銃士



ワニの生みの親であるルネ・ラコステの肖像をめくっていたら、およそ20年前に撮ったという一枚の写真を見つけました。お腹のいいボロシャツに、いいパンツ、手にはウッドのテニスラケットをもった、品の良い4人の初老の男たち。彼らこそ、1927年にデビスカップでアメリカを破り、フランスに4回勝ちありといわれた英雄たちだったのです。時は過ぎても、コートで会い、テニスに汗を流し、そしてお互いが元気でいることを喜びあっている。そんな暖かい友情がひしひしと感じられて、なんだか幸せな気分の写真でした。彼らにもこんな生き方ができるだろうか、こんな友情があるだろうか。創業1933年。人生でもっとも幸せな時に着る服、ラコステ。

原作：タローヤマモト
大沢商店 平成東京銀座店 2-4 TEL.03-455-0955



LACOSTE

友情作品



アーヴィング・ラコステ

ラコステを語るとき、どうしても忘れてはならないことがあります。それは、一枚のポロシャツにこめられた友情のことです。ひとつは、生みの親であるルネ・ラコステにニックネームのワニを描いて贈ってられたR.ジヨルジュのこと。ルネは、このワニをテニスコートで着るブレザーの胸に刺繡。これがワニのポロシャツのもとになりました。そして、ニットメーカーとして50年以上もビジネスを越えたパートナーシップで商品開発に協力してくれたジリエ(デビアンレイ社)のこと。ラコステを着るとき、なぜか暖かくて、やさしい人間的な香りがするのは、きっと1本1本の糸にまでこのような友情がしっかりとこめられているからなのです。創業1933年。人生でもっとも幸せなときに着る服、ラコステ。

ラコステ
大沢商店 平日 東京都渋谷区渋谷4-1-1 TEL 03-405-0105



LACOSTE

旅人と鱈



アーヴィング・ラコステ

旅にでると、いろんなことが思いがけず起きる。予定表にないことがあればあるほど、旅はまた楽しくなる。突然ゴルフやテニスをやることになってしまったり。暖かいところに来たはずなのに、急に寒さが襲ってたり。そんな思いがけない出来事にそなえて洋服を用意していると、これはもう荷物で身動きがそれなくなってしまうわけ。旅上手な人はラコステのポロシャツとセーターを必ず何枚も持っていくようです。スポーツもできる。フォーマルな時はネクタイをしていい。何時間も乗る飛行機の中でも快適に過ごすことができる。旅人と将。なんだかとっても美しくて素敵な関係です。創業1933年フランス生れ。人生でもっとも幸せなときに着る服、ラコステ。

ラコステ
大澤商店 平日 東京都渋谷区渋谷4-1-1 TEL 03-405-0105



LACOSTE

貝と木綿



アーヴィング・ラコステ

いつの間にか、また夏がめぐらしくきました。太陽と遊んだボロシャツをジャブジャブ洗って、乾いた風の通り道につむす。やわらかな、ふわりとしたシワをつくりながら幸せそうに描れる。日差しをまぶし反射しながらボタンが光る。ラコステは、夏が似合う服もよっぽないです。海で育った貝殻をくいで、きれいに磨きあげた天然の貝ボタン。大地で育った真質の木綿を丹念に紡いで編いあげた、爽やかな着心地。ラコステはいってみれば自然主義の服。自然が授けてくれた素材だけを使うのを50余年間守りつづけてきた。だから、やさしい。だから人間の肌にも、心にも気持がない。創業1933年フランス生れ。人生で、もっとも幸せなときに着る服、ラコステ。

ラコステ
大澤商店 平日 東京都渋谷区渋谷4-1-1 TEL 03-405-0105



LACOSTE



Grandes Vacances

なんだかかくが読みたくなる季節であります。



J'aime Jouer au Tennis

フレンチオープンのコートサイドは、おしゃれな太陽の下の社交場である。





Le Monde est Beau

凍ついてしまうような寒い冬にも、美しい花は咲きます。



LACOSTE



Joyeux Sports

スポーツが、より個人的で、より好きです。



LACOSTE



Le Repos

そして君は、ソファで猫のように本を読んでいる。



LACOSTE



Le Printemps en Lacoste.
La saison que tout le monde attend.

